

【研究課題名】緩和ケア病棟入院中に自宅退院を希望した患者の退院支援における課題

このたび当院では、入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた標記研究を実施いたしますので、ご協力ををお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を『6. お問い合わせ先』に示しました連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

1. 研究の対象となる方

2023年4月～2025年3月に緩和ケア病棟入院中に患者もしくは家族が自宅退院を希望された方

2. 研究目的・方法

本研究の目的は、緩和ケア病棟中に退院を希望した患者・家族へ実施した退院支援の実際を後方視的に振り返り、支援の現状を明らかにし、今後の課題を見出すことである。退院支援における課題を見出し、医療ソーシャルワーカーもしくは退院支援看護師と病棟看護師が共有することは、より互いの専門性を生かした連携を強化し、患者・家族の希望する療養の実現に寄与できると考える。

研究方法

該当する患者の緩和ケア病棟入棟時～2025年3月31日までの情報を診療録より収集する。期限を迎えるまでに死亡した場合はその日までの情報とする。

研究実施期間：研究機関の長の許可日～2027年3月31日まで

情報の利用を開始する予定日：研究機関の長の許可日～2025年9月30日

3. 研究に用いる情報の種類等

性別、病名、年代、パフォーマンスステータス、入棟前の療養状況、在宅療養の希望の有無、入棟時の予後予測、主介護者、主介護者以外の介護支援者、主介護者の健康状態、退院支援に関わった医療者の職種、転機、退院後の再入院の有無、導入した社会資源、自宅退院に向けた準備内容等

本研究に用いる情報は診療録から必要な情報を収集し、匿名化した上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」）に則って、研究責任者が個人情報を厳重に保護し、当院のみで使用し他の研究機関への提供はしません。また、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

4. 情報を利用する者の範囲

山梨県立中央病院 看護部 井上直子 他

収集した情報は当院看護部でのみ利用し、情報については個人情報が特定されないように情報管理責任者（研究責任者）が厳重に保管します。

5. 情報の管理責任者

山梨県立中央病院 看護部 井上直子

6. お問い合わせ先

情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代諾者の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利

益が生じることはありません。申し出をいただいた時点で、既に学会や論文として発表されている場合は取り消しができないこともあります。また、本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。

連絡先：研究責任者 山梨県立中央病院 看護部 井上直子

〒400-8506 山梨県甲府市富士見一丁目1番1号

TEL：055-253-7111（代表）